

平成31年勝浦町マラソン議会（ひな会議）会議録第3日目

1 招集年月日 平成31年3月12日

1 招集場所 勝浦町議会議場

1 開閉日時及び宣告

開議 3月12日 午前9時30分 議長 籾 公一

散会 3月12日 午後4時45分 議長 籾 公一

1 出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

1番	仙才守	2番	松下一一
3番	美馬友子	4番	麻植秀樹
5番	松田貴志	6番	籾公一
7番	国清一治	8番	森本守
9番	井出美智子	10番	大西一司

○欠席議員（0名）

1 地方自治法第121条第1項により説明のために出席した者の職及び氏名

町長	野上武典	副町長	藪下武史
教育長	市川公雄	税務課長	久木喜仁
税務課長補佐	正瑞美佳子	税務課長補佐	中田敦士
福祉課長	岡本重男	福祉課事務主任	柴田義朗
教育委員会事務局長	笹山芳宏	会計管理者	後藤信之

1 職務のため出席した者の職氏名

事務局長 河野稔彦

1 議事日程（第3号）

開議宣言

日程第1 諸般の報告

日程第2 議案第17号 平成31年度勝浦町一般会計予算について

日程第3 議案第18号 平成31年度勝浦町国民健康保険特別会計予算について

日程第4 議案第19号 平成31年度勝浦町簡易水道事業特別会計予算について

日程第 5 議案第20号 平成31年度勝浦町住宅新築資金等貸付特別会計予算について

日程第 6 議案第21号 平成31年度勝浦町農業集落排水事業特別会計予算について

日程第 7 議案第22号 平成31年度勝浦町介護保険特別会計予算について

日程第 8 議案第23号 平成31年度勝浦町後期高齢者医療特別会計予算について

日程第 9 議案第24号 平成31年度勝浦町病院事業特別会計予算について

日程第10 議案第25号 平成31年度勝浦町物産販売特別会計予算について

1 本日の会議に付した事件

日程第 1 から日程第10まで (第 3 号)

1 会議の経過

別紙のとおり

~~~~~

午前9時30分 開議

○議長（節 公一君） 皆さんおはようございます。

きょうはまた徳島新聞の1面に勝浦町で肉食恐竜の化石が発見されたというようなことで、今後さらに発掘が本格的になるというような記事も載っていました。そうなりますと、副町長並びに教育委員会、非常にまた仕事がふえると思いますので、ひとつ充実して推進して行っていただきたいと思います。

それでは、ただいまから会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元へ配付のとおりでございます。

~~~~~

○議長（節 公一君） 日程第1，諸般の報告を議題とします。

法第121条第1項の規定により、説明者として出席を求めたのは野上町長，野上町長はちょっとアカデミーのほうに出席されます。藪下副町長，市川教育長ほか関係課長でございます。

以上で諸般の報告を終わります。

~~~~~

○議長（節 公一君） 7日に引き続き，議案第17号から議案第25号について詳細説明を求めます。

初めに，教育委員会関係について詳細説明を求めます。

笹山教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（笹山芳宏君） おはようございます。

教育委員会の平成31年度一般会計予算，ご説明を申し上げます。よろしくお願いたします。

最初に，予算書のほう42ページで，教育委員会関係説明資料は1ページ，最初のページでございます。

2，2，1の15の1企画費の工事請負費，予算書で743万7,000円のうちの，これに入っている分でございます。生比奈小学校の学校等飛散防止対策事業でございます。

それと予算書で44ページになりますが，同じく2，2，1の19阿南方面バス運行支援補助金301万円，阿南方面通学支援保護者会への補助金でございます。昨年から1万円，事務費を増額しております。次に，同じく19で奨学金返済補助金70万円，勝浦

町奨学金の返還助成金，対象奨学金は日本学生支援機構と勝浦町の奨学金でございます。昨年度は骨格予算でしたので入っておりませんが，58万4,000円，補正でございました。本年度は70万円でございます。

歳入につきましては，自ら考え自ら実践する地域づくり基金の繰入金370万円を予定しております。

その次に，予算書で92ページをお開きください。

92ページの下欄でございます。9教育費，1項教育総務費，1目の教育委員会費164万9,000円，これは主に教育長職務代理者とか教育委員さんの報酬等に関するものが主でございます。

それで，次の2目の，93ページですが，事務局費，これが1,048万5,600円，これは教育長を初め職員の給与等でございます。

94ページの下段でございます。3目の義務教育振興費1,538万6,000円，昨年度が2,310万7,000円でございます。これの主なものでございますが，この説明資料の3ページの下から3つ目でございます事業番号457の業務委託料というところで，学校教育施設の長寿命化計画策定業務委託料ということで436万7,000円を新規に計上しております。これは名前のおり学校教育施設をいかに長もちさせながら維持経費を算定するための計画を策定することを目的としております。工事費等の平準化というんですか，これを目指しております。

資料の4ページでございます。

真ん中ぐらいの775，これは昨年と変わらないんですけども，小・中体育文化振興補助金ということで116万3,000円を計上しております。

それから，3つ下でございます。説明17のところでは要保護，準要保護児童・生徒就学援助費として630万2,000円を計上しております。

それから，予算書で96ページでございます。

小学校管理費，9，2，1の小学校管理費でございます。総額で1,663万6,000円，主なものとしたしましては，7でございます修繕費として小学校施設の修繕費273万6,000円……。

○3番（美馬友子君） 予算書，資料で昨年度予算を今読み上げてくれよんやけど，本年度予算，どっち。

○教育委員会事務局長（笹山芳宏君） ごめんなさい。私が違うところを読んだ、申しわけない。

2,492万9,000円……。

○3番（美馬友子君） が31年やな。

○教育委員会事務局長（笹山芳宏君） 申しわけない。

○3番（美馬友子君） さっきもちよつとちやうかったな。

○教育委員会事務局長（笹山芳宏君） 済いません、資料と場所が違ったんで勘違いしてました。

○10番（大西一司君） 資料やったら、資料で。

○教育委員会事務局長（笹山芳宏君） そうですか、はい、ほんなら資料のほうで。

○9番（井出美智子君） もうほんなら予算書なしで行っていいと思う。資料だけで。

○教育委員会事務局長（笹山芳宏君） はい。申しわけない。

次、6つぐらい下でございます。773児童通学輸送委託料ということで285万1,000円を計上しております。これはいわゆるスクールバスの委託料でございます。

それから、4つ下でございます。15の1工事請負費543万5,000円、これは小学校から希望がありました緊急を要する工事費でございます。内訳につきましては、右にあります。生比奈小学校の電話設備の改修工事が121万2,000円と、同じく生比奈小学校の体育館の渡り廊下等の改修工事129万5,168円、それから横瀬小学校の駐車場の拡張工事193万3,200円、これは正門と校舎との間の生け垣みたいなものが真ん中に島のようになつとるのを撤去して駐車スペースを広げてもらいたいという小学校からの要望に応じて実施するものでございます。それから、教室の黒板の取りかえ工事93万3,600円、これは上へ下へ上がる黒板を年次的に取りかえをしております、これで横瀬小学校は全部取りかえが終わることになります。それから18の1、その下ですけれども、備品の購入費として231万1,000円。これは昨年が入っておりませんが、補正で283万8,000円計上していただいていた分でございます。内訳につきましては、図書購入費60万円、黒板の備品171万1,000円、理科の教育備品60万円等でございます。

次のページをお開きいただきまして、9,3,1学校管理費で中学校の管理費でございます。総額が1,027万8,000円、主なものを申し上げますと、11の2消耗品費

210万円、これの内訳は、勝中での消耗品費が158万円、クラブ活動に関する消耗品が50万円、特別支援学級の消耗品2万円でございます。それから3つ下、6の光熱水費382万8,000円、それから8つほど下でございますが、18の1備品購入費100万円、これが図書の備品として30万円、一般備品30万円、それから教育備品40万円でございます。これも昨年は当初でなく補正でございました。補正で130万円、昨年お願いしていた分でございます。

次、9、4、1の社会教育総務費、総額で514万5,000円、これの主なもの、7ページの5つ目でございます19節社会教育振興補助金182万7,000円、文化協会等への補助金でございます。それから、社会教育振興負担金、その下でございます、126万5,000円、これは青少年健全育成センター負担金が主でございます123万4,800円、補導に回っていただく先生の補助金でございます。それと、前後いたしますが、先ほど議長のほうからも話題に出ました恐竜関係で一番上の印刷製本費のところの3つ目に恐竜化石のパンフレット代ということで12万7,000円、それから3つ下に恐竜の化石レプリカということで、18の備品購入費に51万7,000円を計上させていただいております。

同じページの9、4、1、真ん中から下でございます。社会教育総務費で、外国語指導助手の配置事業として1,075万9,000円、これはALTのローズリーさん、キンバリーさん、お二人に関するお金でございます。ローズリーさんが3年になりまして、7月下旬に交代予定で、また違う方に来ていただくよう手配を進めていく予定でございます。キンバリーさんはそのまま2年目でございます。

それから、次のページをお開きいただきまして、下のほうでございますが、9、4、2社会体育費でございます。本年度予算が926万8,000円、これの主なものとしては、9ページでございます、13節のところから上から9番目になります、774の町民体育館の施設管理委託費として627万4,000円、町民体育館の施設管理委託料でございます。それから、その4つ下でございます788の各種スポーツ振興補助金ということで87万5,000円、これは総合型地域スポーツクラブへの補助金でございます。

10ページをお開きいただきまして、9、4、4の図書館費でございます。今年度の予算額が1,394万9,000円、昨年度の予算が1,156万7,000円、主なものといましては、7の1の賃金でございます。676万5,000円、昨年に比べて448万7,000円から増額

しております。これにつきましては、図書館長を復活をさせることによる増額を想定しております。新しく図書館長さんに来ていただきまして、先ほど来お話が出ています恐竜等の化石を郷土資料室等で展示することについてご尽力いただければと思っております。

それから、11ページでございます。

9, 7, 5 運動公園の管理費でございます。これが本年度258万4,000円、主なものとしましては、6つ下にあります13節施設管理委託料として103万7,000円、運動公園の管理業務を委託しております。シルバー人材センターへ支払うことになっております。それから、2つ下でございます15の1 工事請負費で100万円、これは台風等がありまして運動公園に水が乗ったときに業者さんに整地等をしていただくための費用でございます。

その下の欄でございます。9, 4, 6 人権啓発推進費ということで、本年度202万1,000円を計上いたしております、これの主なものとしましては、その欄の一番下でございますが、19節の町人権啓発推進協議会への負担金90万円でございます。

12ページでございます。

真ん中のところに9, 4, 6 人啓発推進費ということで、人権啓発等の推進の事業を補助金をいただいて実施しております。これの3年目になります。91万6,000円を計上しております。学校と地域をつないで人権啓発を行うという目的で実施しております。

それから、13ページ、9, 5, 1 給食総務費、これは給食センターの運営に係る費用でございます。本年度の予算が753万円でございます。主なものとしましては、11の2の消耗品費で156万1,000円、それから同じく11の6 光熱水費で210万円、それから4つほど下でございます、12の4 手数料で175万6,000円、これの内訳は横にございますが、ノロウイルス等の検査代として103万8,096円とかクリーニング代で33万円、それからその他の機器整備等手数料として300万5,900円を想定しております。それから、2つ下でございます。13節の学校給食等業務委託費として150万2,000円を計上しております。これの内訳は、電気保安業務、清掃業務等警備保障の委託料でございます。

以上でございます。よろしく願いいたします。

○議長（筈 公一君） 調理加工費のほうは。

○教育委員会事務局長（笹山芳宏君） ごめんなさい。調理でございます。申しわけございません。

9, 5, 2の調理加工費, 給食の調理加工費でございます。2,264万円を予算計上しております。その内訳といたしましては, 11の1の食料費1,177万5,000円, 給食の材料費でございます。それから燃料費, 光熱水費でございます。

これの歳入といたしましては, 一番下でございますが, 学校給食の納付金を充てることとしております。2,144万7,000円でございます。失礼いたしました。

以上, 説明とさせていただきます。

○議長（筈 公一君） 以上で教育委員会関係の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により, 休憩いたします。

午前9時57分 休憩

午前11時40分 再開

○議長（筈 公一君） それでは, 休憩前に引き続き会議を開きます。

福祉課関係について詳細説明を求めます。

岡本福祉課長。

○福祉課長（岡本重男君） それでは, お配りしております福祉課関係の平成31年3月ひな会議説明資料をお開きください。

まず, 一般会計でございます。

1ページをお開きいただきまして, まず2, 2, 1企画費, 町出産祝い金制度交付金でございます。こちらが現在予算のほうで予定しておりますのが第1子10人, 第2子12人, 第3子10人ということで, 32人のお子さんが生まれることを想定しまして190万円の予算を組んでございます。それから, その下の町就学前子育て応援交付金でございますが, こちらは保育料を5歳児の保護者にお返しするという制度でございまして, 保育料につきましては, 29年度所得水準による推計をいたしております。前期20名だけの見込みになっております。後期につきましては国の施策により保育料が無料になると見込まれますので, 前期だけで300万円の予算を見ております。それから, その下の福祉移送事業補助金, こちらはお買い物バス福ちゃん号の運行費用でございます。平成30年の実績利用者数の見込みは493人で, 少しずつふえているという

ような状況でございます。運転手人件費、ガソリン代、保険料、広報事務費等の経費となっております。

以上のこちらの歳出の特定財源としまして、自ら考え自ら実践する地域づくり基金を繰り入れまして570万円の財源としております。一般財源は5万円でございます。

続きまして、3, 1, 1 社会福祉費、このうちの福祉課分だけを説明をさせていただきます。

まず、この賃金、それから委託料の中にプレミアム付商品券の事務費の費用を計上してございます。これは熟尽会議の際の資料で説明させていただいたんですが、新しく国のほうから事業としましてプレミアム付商品券をゼロ歳から2歳のお子さんの人数分だけ、2万5,000円の商品券を2万円で販売するというので、割引率は20%になっております。それから、あわせまして住民税非課税、低所得者の方向けに販売するということになっております。今現在、ゼロ歳から2歳のお子さんについては80人前後を見込んでおりますが、非課税の方はこれからプログラムをつくりまして、それで抽出しますので、今まだ人数ははっきりしておりませんが、臨時福祉給付金等で考えますと、1,000人から1,500人ぐらいの間の範囲かなと思われるんですけども、ちょっと実際に計算してから、今回の予算につきましては、この給付金は含まれておりません。販売するに当たっての20%の費用はまた補正予算で人数が固まって、国のほうへも要望してから秋までに補正をさせていただいて実施すると、今回は事務費だけの計上となります。

それで、大きなものとしては、やはりシステム改修委託料と事務委託料とで右欄、164万8,000円の事務委託料、システム改修の100万円、それから臨時雇い賃金が72万5,000円というところが事務の大きなところでございます。

なお、熟尽会議で申しましたように、説明会でまだ疑義が動いている途中でしたので、この予算についてはちょっと実施時にはそれぞれ確定した金額を流用して使うようになりますので、今は目安の金額ということで国のほうへもこの金額で要望を上げております。

それで、あと婚活支援事業委託料というのが80万円、これは例年同じ予算額でしております。本年度が地方創生の最終年度になりますので、できる限り目標の100人の婚活のイベント参加者ができるように取り組みたいとは考えております。それから、

その下の民生委員の活動費負担金が194万8,000円、補助金が117万円となっております。あと町社会福祉協議会活動補助金でございますが、こちらは1,501万7,000円で、主には人件費のほうになっております。社協へ4名の方の人件費を補助金としていたしております。それで、そのほかには健康福祉まつり関係の補助金、それからボランティア保険補助金、これは金額は小さいんですけども、そこもあわせて補助金として出しております。続きまして、下のほうで母子福祉年金、それから小口貸し付け関係の予算を要求させていただいております。それぞれ40万、50万円、20万円。

続きまして、2ページでございます。

障害者福祉費になっております、3、1、2。こちらのほうも主な事業の歳出でございますが、審査会の共同設置を佐那河内村、上勝町、勝浦町の3町村で設置しております、その臨時雇いの賃金が179万円、それから地域活動支援センター事業委託料、これがサルビアのことになりますが、事業をしているに当たって委託をしております。それから地域生活支援事業委託料、こちらのほうも業者のほうに委託して地域生活支援のほうを障害者にしております。それから、町地域活動支援センター運営補助金、こちらは先ほどの委託とあわせまして補助金も380万円支出しております。重度医療費が1,770万円、法令化に伴いまして、重度障害者の方の医療費も増額しているということで、1,770万円の予算要求となっております。それから福祉年金でございますが、これは身体障害者手帳を持っておられる方に対しまして5,000円、225人に対しまして5,000円の年金を出しております。それから、障害者自立支援給付費、これがサービスのいろんなサービスがございますが、在宅それから施設への通所等のサービスがございます、1億2,538万円の給付費になっておりまして、これも年々増額しております。それから、障害児通所支援事業費、こちらが障害児、18歳までのお子さんの障害のある方の放課後デイであるとか、そういう形でのサービスの事業費になっております。こちらが721万円となります。

それから、右側の3、1、3老人福祉費でございます。こちらは主なものとしましては、食の自立支援事業委託料、右側のほうの792万5,000円、これは高齢者の方というのはなかなか食事というのが栄養のバランスのとれた食事をとらないと褥瘡ができたり、あるいは認知症も進んでいくということで、町としましては栄養のとれるように自立した生活できるということで、配食のほうのサービスをさせてもらっております。

す。それから、在宅生活継続支援事業671万円、これも在宅生活が継続できるように支援するための事業を行っております。あと、シルバー人材センター運営事業費補助金380万円、これは例年と変わらない金額で、シルバー人材センターの主に運営する中で人件費等がかかっておりますので、事務局の、そのあたりを補助金によって円滑な事業を行えるように補助金を出しております。それから、町老人クラブ活動事業費補助金は例年どおりでございますが、それぞれの支部が集まった連合会とか各単位組織へ補助金を出させてもらっております。それから、町敬老会活動補助金、75歳以上の人口に1,000円を掛けまして131万5,000円と補助金を各区の敬老会開催するに当たって補助金を出しております。それから、敬老年金5,000円で69万1,000円、それから1万円で249名の方で、合わせまして594万5,000円出しております。高齢者移動支援助成金、こちらがタクシーチケットのほうの費用になりまして、276万円計上しております。養護老人ホーム入所措置費、これは経済的に所得の非常にない方に対しまして、養護老人ホームに入る場合に町のほうが措置としまして負担をして、年金をもらっている場合等につきましては、可能な範囲での負担金を少額ではありますが、もらっております。それから、介護保険特別会計繰出金1億1,760万4,000円でございますが、こちらは詳しくは介護特別会計の説明のときにさせていただきます。それから、低所得者保険料軽減繰出金につきましても、これは介護会計のほうへ繰り出しておりますので、また介護会計のほうで説明をさせていただきます。

続きまして、下の3, 1, 6 隣保館費でございます。主なものとしましては館長の報酬で12万6,000円、12カ月で151万2,000円、館長報酬につきましては、条例で定めることとなっております。

続きまして、4 ページでございます。

4 ページの3, 1, 7 住民福祉センター費でございます。主な支出は、電気料163万2,000円、右側の説明の欄に記載しております。住民福祉センターの指定管理委託料、これは町の社協のほうに委託しておりまして、今回消費税等が値上げになりますので、その分を考慮した金額で少し増額を昨年よりしております。349万4,000円となっております。

下の3, 2, 1 児童福祉総務費でございます。こちらのほうは主な支出としましては、地域子育て支援拠点事業委託料、これは横瀬保育所のほうにみかん保育園、そち

らのほうにこあら組という拠点施設を設置しておりますので、そちらのほうへの委託料が795万1,000円となっております。保育所運営費負担金1億7,085万2,000円は、保育所を運営するための負担金として支払っています。みかんとこすもすと両方がございます。それから、延長保育促進事業補助金もそれぞれみかん、こすもすの保育園の延長の補助金でございます。それから、障害児保育事業補助金265万円、これは障害のある子供さんを保育所のほうで保育する場合に加配措置として保育士さんが余分にちょっと要るようになるので、その分を補助金として町のほうが出ささせてもらっております。それから、保育所運営補助金でございますが、こちらが熟尽会議のときにもお話ししましたが、新事業として保育所服飾費のほうです。服飾費助成ということで、保育所の今度保育料が先ほど言いましたように無料化、秋からなりますので、その分で保育料に含まれていた服飾費が保育料がなくなることによって保護者から集めなければならないということになりましたので、それが大体国算定の月額が4,500円、それで今回はことしは半年分で51人で6カ月で見込んでおりますのが137万7,000円の今回新しい補助金の額をこの中に含んでおります。それで、あとは例年どおりの運営のほうの補助金になっております。

それから、その下のほうでございますが、大きなものとしましては、体調不良児型病児病後児保育事業補助金ということで874万2,000円、こちらのみかん保育園のほうで看護師等がおりますので、体調不良の場合にそちらのほうへ保育園のほうで面倒を見るという場合の補助金になっております。それから、待機児童対策補助金、済いません、ちょっと先ほど間違っって言いかけました。こちらのほうが勝浦ひな手当の熟尽会議でお話しさせていただいた新規採用の方、それから勝浦町に住んでいる、または引っ越してくる方の移住・定住、それから今現在住んでいる方が離職しないようにということで離職防止の3種類で、それぞれ月額5,000円の手当を出すということで、こちらが現在予算のほうで見込んでおりますのが216万円と新たな補助金として見込んでおります。それから、児童手当費でございますが、こちらが7,008万円の予算となっております。

続きまして右側のページで、子育て支援事業費でございます。こちらの中で大きなものが右側の説明のところで謝礼金、これは英会話講師、子育て支援等で171万6,000円、子育て交流支援センター指定管理料228万8,000円、これは勝浦町の社協に

委託しております。こちら消費税の値上がり分を見込んだ金額と、あわせてゴールデンウィークに3日間ほど、今までは条例規則のほうで祝日は開館しないということでした。テスト的に3日間ほど、4月の末から5月1日までちょっとあけてみて、何人ぐらい利用があるかと試しにしてみると。それで、利用が多ければまた今後、ゴールデンウィークとかどうしていくかを検討したいということの予算もちょっと含めて増額しております。それから……。

○議長（節 公一君） ちょっと待って。12時過ぎてもこの一般会計の分だけ説明してもらいたいと思いますので、よろしくお願いします。

○7番（国清一治君） 説明も早目に。

○福祉課長（岡本重男君） それでは、あとは町子ども・子育て支援計画策定が、今度が計画です。平成30年度はアンケートでございました。284万1,000円、フェンス工事、これは子育て交流支援センターのブロック塀の高さが高いので、もうこの際に撤去してフェンスに変えたいということで今回計上させていただいています。あと、それに付随してちょっとあわせて直したいところも少し一緒に入れております。それから、放課後児童クラブ利用料軽減事業が142万5,000円、これは30年に引き続き同じような内容でさせていただきます。徳島在宅育児応援クーポン券につきましては、熟尽会議でお話ししましたように、ゼロから2歳のお子さんに対して3カ年で4万5,000円支給します。

その下の子どもはぐくみ医療費につきましては、例年どおりの事業でございまして、大きなものとしてはぐくみ医療費が1,720万円になっております。

その下の扶助費は、し尿の処理、生活保護世帯へのもので4万5,000円でございます。

続きまして、6ページでございます。

保健衛生費、こちらは予防接種等、例年の委託の中に風疹第5期ということで、これも熟尽会議で説明しましたように、風疹抗体のない年代の方の男性に対しまして抗体検査、予防接種を行うというもので、それを含めまして1,674万2,000円、救急医療在宅当番が68万7,000円、救急医療病院輪番制負担金が301万3,000円でございます。

その下の健康増進事業費でございますが、これも例年どおりの事業でございまして、臨時雇い賃金が61万8,000円、こちらにつきましては国保会計とあわせて通年で

雇うということで、こちらは一般会計の福祉課分だけの予算で61万8,000円、3カ月分だけとなっております。それから、システム改修委託料、これは健康システムというシステムを入れておまして、その改修が必要ということで、改修費用でございます。それから、健康診査等委託料は医師会等関係するところへ、検査センター等、委託している事業で904万6,000円。

その下の4, 1, 3母子衛生費でございます。こちらのほうが母子関係で、医師会健診の委託料が482万4,000円、それから愛育班活動費補助金が54万2,000円、こちらのほうは愛育班の班員が減っておりますので、班員の人数によって補助金を各支部へ出しているのがワンランクちょっと下がったところもあるので、前年より少し下がっております。それから、不妊治療費助成金、こちらは県の不妊治療のこうのとりの助成対象となった方に町が上乘せして支出しております事業でございます。残念ながらちょっと去年から利用が減っております。県のほうの周知とか、あるいは町のほうでも問い合わせがあったら県のほうの案内をしまして、町のほうもあわせてやらせていただきたいと考えております。

以上、一般会計の説明でございます。

○議長（笹 公一君） 福祉課関係の一般会計の説明は終わりました。

議事の都合により、休憩といたしますが、昼からは続いて福祉課関係の特別会計をしたいと思っておりますので、1時半から集合をお願いしています。

午後0時03分 休憩

午後1時30分 再開

○議長（笹 公一君） それでは、休憩前に引き続き再開いたします。

引き続き福祉課関係の介護保険特別会計のほうの詳細説明をお願いします。

○福祉課長（岡本重男君） それでは、説明をさせていただきます。資料の介護保険特別会計予算説明資料というところの、その1ページをお開きいただきたいと思えます。

まず1, 1, 1一般管理費でございます。こちらの主な歳出でございますが、電算機のほうの保守業務が125万円。毎年制度改正がございますので、それに対応するためのシステム改修が245万1,000円となっております。

それから1, 2, 1賦課徴収費で、こちらの主なものは27万9,000円。これは納付

のほうの通知書等の印刷費になっております。

それから1, 2, 2 納入勧奨費。こちらのほうが保険料の口座振替の手数料で、9,000円です。

続きまして次のページ、2 ページ。

1, 3, 1 介護認定審査会費。こちらは佐那河内、上勝、勝浦3町村で設置しております認定審査会の費用になっております。主な費用としましては、審査会委員報酬が200万1,000円、臨時雇い賃金が173万9,000円、リース料、コピー機、コンピューター関係でございますが、こちらは105万1,000円となっております。

それから1, 3, 2 認定調査等費。こちらの主なものが、手数料が244万5,000円、こちらは医師のほうの意見書等を書いていただく費用になっております。それから指定居宅支援事業者委託料。これは居宅のほうを調査に行くために委託している委託業者への委託の委託料でございます。

それから1, 4, 1 趣旨普及費。こちら金額小さいですが、消耗品で10万7,000円、普及費、周知等に● ●でございます。

それから1, 5, 1 地域密着型サービス運営委員会費。こちら謝礼になっております6万8,000円。

2, 1, 1 介護サービス等諸費。こちらのほうが7億967万8,000円、これ補正の時にもお話ししましたように、居宅介護サービスが大きく伸びてきております。それで主なものとしまして居宅介護サービス給付費2億8,507万9,000円、施設介護サービス給付費2億4,302万7,000円、居宅介護サービス計画給付費3,864万円、介護予防サービス給付費1,201万6,000円、地域密着型介護サービス給付費が1億2,527万8,000円となっております。

続きまして4 ページでございます。

2, 1, 2 審査支払手数料。こちらのほうが手数料としまして86万6,000円で審査に伴う手数料でございます。

続きまして2, 1, 3 高額介護サービス等費。主な歳出でございますが、高額介護サービス等費で1,733万円、それから高額医療合算介護サービス等費が266万2,000円となっております。

それから2, 1, 4 特定入所者介護サービス等費。こちらが特定入所者介護サービ

ス費で6,410万3,000円となっております。

それから次のページの5ページでございます。

3, 1, 1 介護給付費準備基金積立金。こちらがお金のほうを3年間で入ってくる保険料を全部使い切るということで、前半部分は保険料が多く入ってきて給付費が乗りませんので、前半はこういう形で基金として積み立てて、後半の部分でお金が足りなくなったらこれを取り崩して使用するというもので、予算は813万5,000円を積み立てる予定にしております。

それから4, 1, 1 介護予防生活支援サービス事業費。こちらの主な歳出は訪問型通所型サービス事業費としまして1,755万6,000円になります。

4, 2, 1 一般介護予防事業費。こちらのほうも説明等を書いてあります主な歳出は介護予防普及啓発事業費で886万4,000円を計上しております。

続きまして6ページでございます。

4, 3, 1 包括的支援事業2事業費。主な歳出でございますが、包括的継続的ケアマネジメント支援事業費1,645万円となっております。あと任意事業費としまして426万7,000円となっております。

4, 4, 1 医療介護連携推進事業費。こちらは事務委託料としまして100万円、これは小松島市、勝浦町、上勝町で連携して取り組むということで、小松島市さんに主に事業をやっていただいて、委託料としてお金のほうを出させてもらっております。主なものとしましては、市民向けの講座であるとか、それから医療職、介護職、行政職と多職種の職員が寄って研修会等を開催しております。

それから4, 4, 2 生活支援体制整備事業でございます。こちらのほうが事務委託料として50万円になっております。

それから次のページの7ページで4, 4, 3 認知症総合支援事業。こちらのほうは主なものが印刷製本費で10万円となっております。

それから5, 1, 1。こちらは一時借入金をした場合に償還金として1万円を考えております。

それから6, 1, 1 第1号被保険者保険料還付金で還付金としまして30万円を予算計上しております。

それから7, 1, 1 予備費。こちらが予備費として急に支出しなければならない歳

出が出た場合に● ●しまして30万円を見ております。

以上，説明とさせていただきます。

○議長（筈 公一君） 以上で福祉課関係の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により，休憩とします。

午後1時38分 休憩

午後2時57分 再開

○議長（筈 公一君） それでは，休憩前に引き続き会議を開きます。

税務課関係についての詳細説明を求めます。

久木税務課長。

○税務課長（久木喜仁君） 税務課関係の説明をさせていただきますが，私のほかに正瑞補佐と中田補佐にも同席をさせていただいておりますので，よろしく願いいたします。

○議長（筈 公一君） 座ってで結構です。

○税務課長（久木喜仁君） 座ってですか。ほんなら，着席します。

まず，一般会計です。議案第17号，資料6のほうをもとにしてご説明を申し上げます。

税務課ですので，一般会計は歳入が中心になっております。

1ページをおあけしていただいて，1，1，1の1個人住民税の現年度です。これは過去の平均を見まして，それに収納率をかけて1億7,572万4,000円を31年度の予算額として計上しております。対29年度からしますとほぼ横ばいということで，今ちようど確定申告に回っておるんですけども，若干みかんを中心として落ちる可能性はあるかなというふうに担当のほうから，感触の話ですけども，伺っております。

それから，その下ですけども，滞納分です。これも同じような感じで131万2,000円を計上しております。

次のページをおあけください。

法人町民税です。これも同じような感じで過去5年間の平均をとりまして，徴収率を掛けて2,130万2,000円ということになっております。これもほぼ横ばいということなんです。

それから，その下が2，1，1の滞納ですけども，これも一応予算どりのところ

ろで、滞納は今のところあるんですけども、毎年予算どり1,000円とっておりますので、同じような形でとっております。

この次に、3ページをおあげください。

1, 1, 1の固定資産税です。土地につきましては、31年度の課税状況、30年度見直しをしたんですけども、それとほぼ同額というところで、土地に関しては評価額掛ける1.4%というところで、土地に関しては5,666万8,000円、この②のところですけども、というふうになっております。若干宅地は時点修正をかけておりますので下がってはいるかと思えます。それから、家屋についても30年度の徴税の実績に新築家屋あるいは滅失の増減をしまして1億613万3,000円と、③ですけども、しております。それから、償却資産も31年度見込みということですけども、6,161万円を見込んでおります。その3つを足しまして、一番下、31年度予算額として2億1,992万3,000円を計上しております。

それから、その下ですけども、滞納の固定資産税です。これも同じように過去5年間の徴収率を掛けて予算計上しております。

4ページをあけてください。

これも国有財産の交付金が取れます。これも県のほうから通知があります額をもとにして掛けてあります。31年度は1,261万8,000円というふうになっております。

それから、軽自動車税です。軽自動車税も直近の30年度をもとにしまして、それを徴収率を掛けまして、6掛ける7と書いてありますけども、2,330万円という予算計上となっております。

その下に、これが新規に環境性能割ということができました。ちょっときょうお配りした、新規のことですので、皆さんも経緯を持っておられると思うので、わかっている範囲で説明をさせていただきます。

このフローチャートのほう、このやつを見てください。

今までは普通車にせよ、軽自にせよ、新車とか中古を買うときに自動車税と自動車取得税というのをディーラーを通じて県のほうに払っておりました。それがこの消費税増税を契機にして自動車税の取得税をなくして、環境性能割っていうのを新たに創設して、それが町のほうに入ってくるということになっております。その流れをここに書いたものがこういうことです。あと、それ以外のことに関しては全く同じです。

裏をおあげください。

これが税率、今までの自動車取得税と環境性能割の導入に伴っての税率の比較をしています。32年度からは環境性能割はゼロ、当然自動車取得税はこの燃費とかによりましてゼロから1.2%をかけておったんですけども、この環境性能割プラス燃費プラス10%から40%については環境性能割がゼロということになります。それから、32年度の燃費基準達成については、自動車取得税のときは1.6だったんですけども、環境性能割では1%と、それ以外については2%で同じ税率ということで、消費税を上げるということに伴うことだと聞いておりますけども、今のわかってるところではこういうことでございます。

また、もとのほうにお戻りください。

次、5ページです。

たばこ税です。たばこ税についても補正のときにご説明を申し上げたんですけども、たばこ税の税率が上がるというところなんですけども、上げて単純に計算すると60万円アップする計算になるんですけども、税率が上がることによってたばこを控えることも考えられますので不透明というところで、今までの計上の仕方と同等の計上でさせてもらっておりまして、3,316万4,000円を計上しております。

それから鉱産税、これも同じような伸び率を掛けまして232万5,000円を計上しております。

それから、県民税の事務の取り扱いですけども、これは政令で定めております。とりあえず30年度の納税義務者数が2,403人ですので、3,000円を掛けまして720万9,000円という計上をしております。

あとここにその伸び率とか税収の推移をこのグラフでありますので、また参考にしておいてください。

続きまして、歳出のほうに入ります。

同じ資料の大きい折り畳んであるやつをおあげください。9ページです。

これには歳出の100万円以上あるいは新規事業だけをここに抜粋して計上してあります。

まず、上ですけども、2, 3, 1の13の11電算保守委託料261万6,000円です。予算書のほうには286万6,000円とあるんですけども、この税情報システムの261万6,000円

に若干の委託料がのっておりますのでこういうことになっておるんですけども、一応税情報システム、今までと同じですけども、町税の賦課と徴収とか、そういったものの管理サポートをするものでございます。

それから、その下の2, 3, 2ですけども、通信運搬費としまして11万6,000円、これは新しい事業なんですけども、補正での関連ですけど、地方税の共通納税サービス利用料が10月から始まりますので、新規に計上しております。それから、次もこれ新規なんですけど、13の25, 予算書では45ページなんですけども、279万8,000円、この内訳としまして、税システム改修業務委託料、これ元号改正に伴う改修でございます。それから、先ほど言いました12月の補正の次にe L T A Xのシステム改修に入りますので、その2つです。合わせて279万8,000円というところでございます。それから、その下に13の133の固定資産の宅地評価業務委託料、これも新規でございます。標準宅地の調査を行って土地価格の算定事業として設定してあります。それと不動産鑑定協会のほうに標準宅地を鑑定する事業として町の標準宅地の30点を調査する委託業務でございます。あとシステム使用料、これは毎年っております。719万4,000円。

それから、下に3, 1, 1, 28の1ですけども、3,905万7,000円でございます。この内訳としましては、また後から国保のほうに詳しいことは出てくるんですけど、基盤安定とか出産一時金とか、そういったものに対する繰出金ということになります。

それから、3, 1, 5の19の事務費負担金です。これ後期高齢です。641万8,000円ということになっております。あと19の135の療養給付費負担金1億741万1,000円ということになります。

続けてずっと入っていいですか。

○議長（笹 公一君） はい、国保のほう。

○税務課長（久木喜仁君） それでは、議案第18号の国保会計、これも資料に基づきまして説明を申し上げたいと思います。

これ1ページ目が31年度の予算というふうになっております。

この明細を次の2ページからそれぞれ計算式を書いてあります。

2ページをおあけください。

予算書では7ページなんですけども、保険税の7,210万円というところでございま

す。医療費分は、30年度1人当たりの平均の調定額ですけども、6万761円ということで、これに人数を掛けまして、あと収納率を掛けて7,211万円というふうなことになるっております。過年度もこのような滞納額に徴収率を掛けたものとなっております。それから、退職者保険税も18万2,000円で計上しております。

次、右のほうの3ページをおあげください。

1, 1, 3の1, 予算書7ページですけども、現年度の概要納付金、440人の見込みです。1,010万円の計上となっております。これにつきましても、12月の調定額に人数を掛けまして、あと収納率をかけて算出させていただきます。それから、過年度の納付金にしましても、平均の徴収率を掛けて15万円を計上しております。

4ページをおあげください。

1, 1, 2の1ですけども、現年度後期高齢者支援金2,140万円、これが30年12月末の調定額に人数を掛けまして、それに徴収率を掛けて2,140万円という額を算出しております。

それから、1, 1, 5の1の支援金分は先ほど言ったように徴収率を掛けて25万9,000円というふうな計上となっております。

次のページ大きな設定ですけども、これがさっき説明したものも含めた歳入の一覧でございます。これについては、また目を通しておいていただけたらと思います。

それから、今度は飛ばして7ページ、歳出のほうです。歳出のほうについても目新しいものは余りないんですけども、ここに新規と大きなものを書いてあります。

一般保険者の給付費、2, 1, 1, 19の182, これ予算書の14ページですけども、4億700万円ということで、説明に書いてありますとおり30年度の見込み掛ける伸び率というところで、1.1%減のほうから1.1%という数字が来ておりますので、掛けまして4億700万円というふうな数字となっております。

その下が退職被保険者療養給付費でございます。医療費用が200万円でございます。これは人数の減によるところの減額となっております。

1つ飛ばしまして、2, 1, 5の12の4手数料、これ本年度は250万円で、前年度が150万円となっておりますけども、ちょっと150万円になつとるところを250万円に直してください。増減ございません。2, 1, 5, 12の4で手数料、本年度が250万円、今前年度が150万円になつとるでしょう。これ150万円じゃなしに250万円、

2,500としといてください。間違っています，済いません。比較もゼロということで，申しわけございませんが，お願いします。

それから，この下の2，2，1，19の184一般被保険者の高額療養費，予算書の15ページですけども，5,500万円，前年度と比べまして560万9,000円の減額というふうになっております。算式は先ほど申し上げたとおり，30年度の見込みに伸び率を掛けたものでございます。

あとずっと下へ行きますして，5，2，1，4の3，これとその下の7の1ですけども，これが新規事業ということで福祉課の保健師さんのほうからの事業をこういう新規事業のご提案がありまして，税務課のほうで精査しまして予算化させてございます。また，きょうお配りした国民健康保険特別会計予算説明資料，詳しいことはまた見といてほしいんですけども，要は管理栄養士さんを1人雇用したいということなんです。当然役場の中に常駐しておりまして，一番下に体制で書いてあるんですけど，福祉課のほうで常駐しておりまして，個別に訪問指導したり，随時に栄養相談を月一，二回するというふうに聞いております。また，健康教室とか健診結果の説明会等においていろんな指導をしていきたいというところでございます。ちょっとこの細かい内容につきましてはわかりませんので，そういうところで予算化しております。それがまた予算書の説明資料に戻りまして社会保険料27万3,000円と臨時雇用185万3,000円というふうになっております。あと細かい話ですけど，その下の14の1の使用料4万7,000円のタブレット，これ保健師さんが使用するタブレットの年間の使用料というふうになっております。

ちょっと走り走り申しわけないんですけど，次，後期高齢のほうに行きたいと思えます。

これも資料に基づいてご説明申し上げます。

これはまず歳出のほうから，2ページおあげください。

これも目新しいものだけを説明させていただきます。

資料8です。上から6つ目の1，1，1，13の21システム更新委託料925万4,000円でございます。これの詳しい説明が右の資料です，3ページに書いてあります。ここに一応現状といいますか，目的とか原因とか書いてあります。うちが導入しておりますシステムにおいては，そのサーバーのOSの延長サポートが2020年で切れるという

ことで、そのパッケージの開発元の富士通によりますと、もうサポート終了後のOSに起因するシステム障害の復旧不可能にリスクを鑑みてサポートを中止したいということを決めたということでございます。そういったことで、そういうことでは困りますので、2020年以降の制度改正が対応不可能となりますので、システム更新を行うということでございます。

またもとのほうにお戻りください。今の予算書の8ページでございます。

あと大きなところで言いますと、それから5つ下の2, 1, 1, 19の201, この予算書9ページですけど、広域連合の保険料9,724万1,000円で、対前年比の比較、これ前年度予算となっておるんですけど、比較の間違いです、済みません。687万7,000円の当初予算の増額ということになっております。

以上でございます。

○議長（笹 公一君） 以上で税務課関係の詳細説明は終了しました。

議事日程の都合により、休憩としますが、休憩中に質疑を行いたいと思います。

午後3時20分 休憩

午後4時15分 再開

○議長（笹 公一君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

出納室関係についての詳細説明を求めます。

後藤出納室長。

○出納室長（後藤信之君） 出納室関係の当初予算詳細説明をさせていただきます。

事前に配付いたしております出納室関係説明資料をごらんいただけるようお願いいたします。A4の1枚の資料となっております。

資料1ページの上の表の総務管理費から説明をいたします。

予算書の35ページをお開きください。

2の1の1総務管理費、本年度予算額が5億8,685万6,000円のうちの91万1,000円が出納室担当の出納業務の費用になります。説明資料は、出納室関係だけの金額を記載しております。説明資料の主なものを説明します。

出納整理期間4月、5月と、整理後の会計書類のファイリング作業をする6月の3カ月間の事務補助のために臨時職員を雇用しますので、社会保険料、臨時雇い賃金を計上しています。また、事務繁忙期の時間外勤務手当を計上しています。財源は全て

一般財源となっております。

続きまして、下の表になりますが、財産管理費となります。

予算書の38ページをお開きください。

2, 1, 2の財産管理費、本年度予算額2,451万8,000円のうちの1,468万2,000円が出納室担当の財務管理業務の費用になります。資料説明の主なものだけを説明いたします。

今年度は、公用車の車検をする年となっておりますので、関係する修繕費、また下のほうなんですけども、自動車重量税などを計上しております。浄化槽業務委託料は、本年度予算580万2,000円で、前年から16万7,000円増額しています。公有財産台帳整備委託料は、本年度予算額191万2,000円で、前年から6万5,000円の増額となっております。樹木伐採等業務委託料は、町有地での樹木伐採の委託料となっております。備品購入費は、公用車のリース終了に伴います軽自動車購入の費用です。

財源につきましては、電柱敷地料7,000円と一般財源1,467万5,000円となっております。

予算書28ページをお開きください。

16, 1, 1, 2の電柱敷地料7,000円を計上しております。

次、資料の裏になりますけれども、2ページをお願いします。予算書は105ページです。

11, 1の2利子、本年度予算額1,612万5,000円のうちの207万円が出納室担当の利子の費用になります。一時借入金償還金の利子となっております。

以上で出納室関係の当初予算詳細説明を終わらせていただきます。

○議長（節 公一君） 以上で出納室関係の詳細説明は終了いたしました。

議事日程の都合により、小休としますが、小休中に質疑を行いたいと思います。

午後4時22分 休憩

午後4時35分 再開

○議長（節 公一君） それでは、再開します。

議会事務局関連についての詳細説明を求めます。

河野議会事務局長。

○議会事務局長（河野稔彦君） それでは、本日最後になりましたけれど、議会事務

局とそれから監査事務局の分をあわせてご説明をさせていただきます。

資料は当初ではお渡しできておりませんでした。詳しくちょっとやったほうがいいなどわかりやすくということで作らせていただきました。

まず、議会費でありますけれども、表と裏、裏がちょっと監査と、1枚物です、監査のほうになってます。

まずは表の議会費でありますけれども、予算書で言いましたら34ページになります。

全体の予算でありますけれども、本年度5,061万7,000円、昨年と比べて12万3,000円の減としております。昨年のこの予算につきましては骨格予算ベースで、昨年度はこれにプラス550万円ほどタブレット関係についておったんですけれども、これはちょっと差をとるために含めておりません。それで、大きいものとししましたら、人件費、議員報酬、ここにありますように2,500万円弱の報酬額、それから期末手当が800万円弱、横のほうには手当の掛け率、月数です、書いてございます。6月、12月と1.675となっております。それから、共済会の負担金、これにつきましては、若干今年度、率が下がっております、31万2,000円ほど減となっております。約900万円の予算が必要となってまいります。このうちの事務費が15万円ということがあります。残りは共済会の負担金、年金の掛金というふうに捉えていただいて結構です。

それからあと、今年度改選を控えておるんですけれども、消耗品のところで写真を撮ったり、それから議員バッジ、スリッパ等の全部更新をしていただくので、予算的にはそんなにもかからんということで、比較をとれば減となっておりますけれども、食料費、消耗品、それから印刷、そのあたりは過去3年間の平均をとっての予算査定を受けておりますので、その辺のベースをもとにして形上はちょっと減という形になっております。

それから、12の1、まず通信運搬費が16万1,000円ほど増となっております。これについては、タブレットのデータ通信ということで新しく組み込んでおりますので、16万1,000円の増ということになってます。それから、今言いました手数料のところは、これも改選に伴う議員の名札等を、議場の名札をつくりかえますので、その分をちょっととっております。7万5,000円の増と。それから、13の17、18、ちょっと関

連なんですけれども、広報の印刷委託料で、印刷と配布で、その下の配布委託料のところ、印刷のところは45万4,000円増となつとる、昨年ゼロで、これがちょっと従来一緒にしておったんですけれども、印刷と配布を業務委託を分けまして、科目の説明の番号を分けております関係上でゼロから45万4,000円の新しくつくっておると、その下は逆に減つたと、一緒にしておったところを分けましたんで減つたということで、51万8,000円の減となっております。それから、インターネットの配信、13の901映像配信ですけれども、これはちょっと下の14の使用料で昨年組んでおったんですけれども、メインのところはこれも委託先をその会議録研究所から秋山さんのほうに変更になったところ、若干減と、総合的には減としております。901の配信料としてはふやしておるんですけれども、その下の昨年は100万円ほどの配信料を組んでおったんですけれども、こちらのほうは63万1,000円、これはmoreNOTE、いわゆるタブレットのソフトなんですけれども、こちらのライセンスとクラウドのサービス利用料というのがメインで計上しております。あとのところは大変わりはございません。

それから、次の裏のほうに行きまして、監査委員会の監査委員費でございますけれども、済いません、こちらでちょっと訂正をお願いしたいんですけれども、中ほどの印刷製本費、本年度予算が3,000円と組んでおったんですけど、これちょっと勘違いしておりまして、予算書のほうに入っておりませんので、ゼロでトータル153万1,000円となります。

昨年度は169万5,000円ということで、監査委員費のほうも若干16万4,000円減としております。これについては、一番下に19の負担金の695の県の町村監査委員連絡協議会の全国研修会の負担金、これを精査しまして、これ監査委員に上京いただくんですけれども、この旅費を精査した上で計上してしますので、6万円ほど減としております。あとはこれまでの実績に基づいて予算上若干精査した上で幾らか全体的に減っておるといところでございます。

以上、中身については説明の明細に書いてあるような項目の使用としております。議会費及び監査委員費のほうでの中身については説明をごらんいただけたらということでございます。

議会費それから監査委員費については以上のとおりでございます。

○議長（笹 公一君） 以上で議会事務局関係の詳細説明は終了いたしました。

都合により、小休いたしますが、小休中に質疑を行いたいと思います。

午後 4 時42分 休憩

午後 4 時45分 再開

○議長（笹 公一君） 休憩前に引き続いて会議を開きます。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。

明日は9時30分から会議を開きます。勝浦病院からかな，勝浦病院，産業交流課いって建設課，その後熟尽を開いて町道認定の現地視察ということです。

きょうはどうもお疲れさんでした。

午後 4 時45分 散会